

国道202号 前原郵便局前交差点改良事業

概要

本事業は、右折ポケットの設置や交差点のコンパクト化により事故防止を図るとともに、歩道を拡幅し、児童を含む歩行者等の安全・安心な道路空間を確保するものです。

現状

当該箇所は、国道202号と志摩(しま)方面に向かう県道宮ノ浦前原(みやのうらまえばる)線が交わる三枝交差点である。近傍に前原(まえばる)小学校、JR筑前前原(ちくぜんまえばる)駅が立地しており、路肩が狭く歩行者や自転車の安全が確保されていない状況です。

今後

令和3年度は、調査設計を推進します。

整備効果

交差点改良により交通事故の低減を図ります。

【位置図】



【位置平面図】

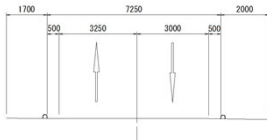


「この背景地図等データは、国土地理院の電子国土Webシステムから配信されたものである。」

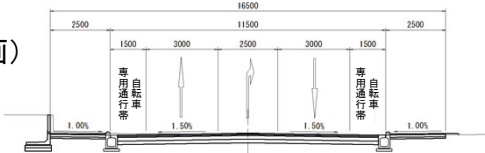
「この背景地図等データは、国土地理院の電子国土Webシステムから配信されたものである。」

【横断図】

(現況)



(計画)



歩道の拡幅及び
自転車通行空間の整備

歩道の拡幅及び
自転車通行空間の整備

← → : 対策の内容

【整備前状況写真】



国道202号の狭隘な歩行空間を通行する歩行者